

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和元年 7月23日 (火)

2 確認箇所

4号機タービン建屋2階電気品室

3 確認項目

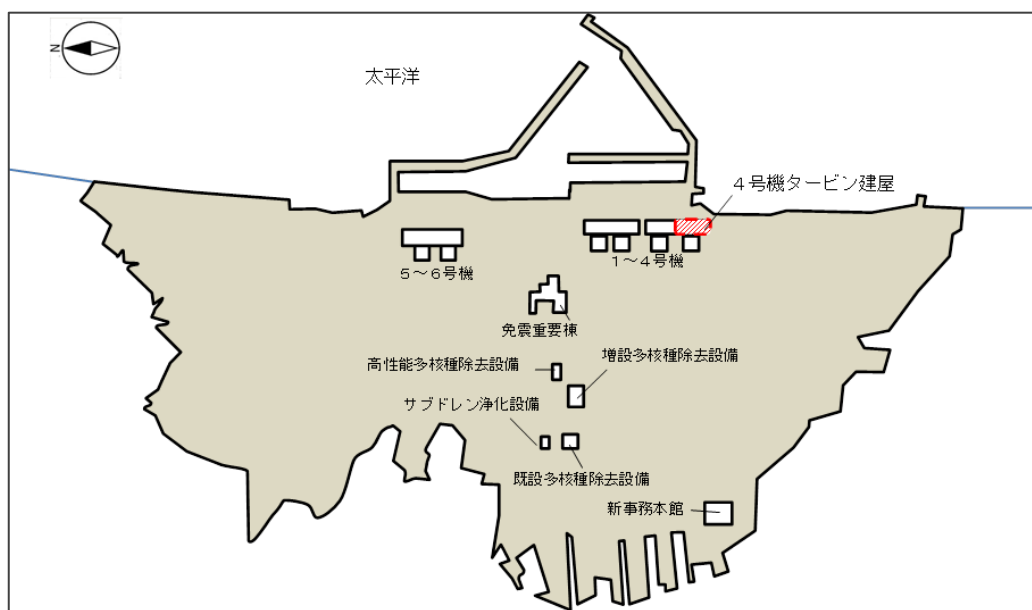
靴の履き替え運用の不徹底に関する再発防止対策の状況

4 確認結果の概要

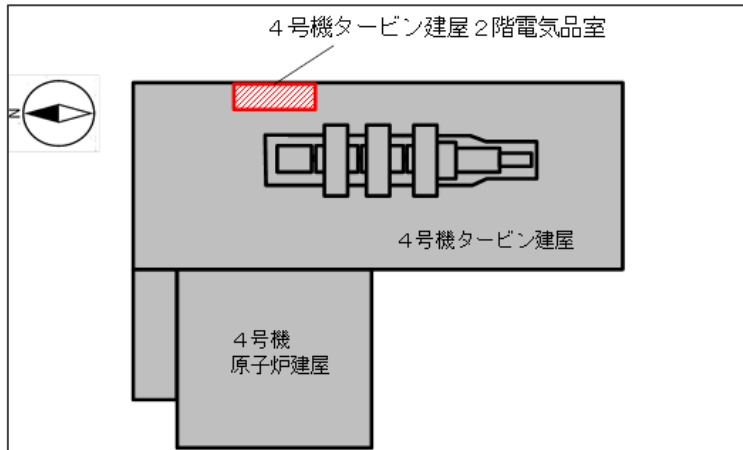
令和元年6月6日、東京電力社員並びに協力企業作業員が新たな電源ケーブルの敷設に向けた現場調査のため、4号機タービン建屋2階電気品室(図1、図2、写真1)へ入室する際に、本来であれば埃等の侵入防止対策のために電気品室内用の靴に履き替えるべきところを配備されていた靴の数が不足していたこと及び電気品室内は汚染がないものと思込みにより、靴を履き替えずに靴下のまま入室し、足裏(靴下)が汚染する事象が発生した。

東京電力は本事象の原因分析を行い、再発防止対策を講じたことから、現場状況を確認した。

- ・電気品室入口付近には室内に汚染があることが分かるように注意喚起表示が複数取り付けられていた。(写真2)
- ・電気品室入口に当該室内用の靴が多数準備されていた。また、室内用の靴であることが判別できるように赤色のテープが貼り付けられていた。(写真3)



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(図2) 4号機タービン建屋2階電気品室概略図



(写真1-1)
電気品室外部



(写真1-2)
電気品室内部



(写真2)



(写真3)

- 5 プラント関連パラメータ確認
各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。